

特定化学物質の取扱量 集計結果(令和元年度 小川町)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	53	エチルベンゼン	5	3	113,000	5	1,000	0	112,000
1	80	キシレン	7	1	530,300	2	1,500	0	528,800
1	186	ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	1	8	2,200	12	2,200	0	0
1	281	トリクロロエチレン	1	8	6,700	9	6,700	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	7	1	371,200	4	700	0	370,500
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	4	5	13,200	8	0	0	13,200
1	300	トルエン	5	3	1,102,500	1	2,500	0	1,100,000
1	355	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1	8	37,000	7	37,000	0	0
1	384	1-ブロモプロパン	1	8	2,000	14	2,000	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	4	5	387,000	3	0	0	387,000
1	400	ベンゼン	4	5	73,000	6	0	0	73,000
3	2	アンモニア(アンモニア水を含む)	1	8	2,800	10	2,800	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	1	8	2,800	10	0	2,800	0
3	37	メチルエチルケトン(別名 MEK)	1	8	2,100	13	2,100	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	1	8	1,400	15	1,400	0	0
		合計	—	—	2,647,200	—	59,900	2,800	2,584,500

※1 取扱量について

取扱量 = 使用量 + 製造量 + 取り扱う量

使用量 : 事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量 : 事業所において製造した量

取り扱う量: 事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。